

通信 「ちえふる」 5月号

できない理由より、 やる理由を探して

～「片腕で開いた小さなパン屋さんの挑戦」より～

テレビ等でご存じの方もいらっしゃると思いますが、今回は、右腕を失ったというハンディを抱えながらも、今年4月に小さなパン屋さんをオープンさせた方の挑戦（夢を形にしていた歩み）について紹介します。



【趣味から挑戦に】

きっかけは、趣味でパンを作っているうちに、「もっと作りたい」「せっかくなら誰かに食べてもらえたらいいな」と思うようになったことでした。とは言うものの、「右腕がない自分にできるのか、無理かも」という思いが頭をよぎります。でも、ここから「無理かもで止まるより、やってみてから考えよう」という思いに至り、パン作りが趣味から挑戦に変わったのです。

【学びの場と出会い】

その後、未経験でもパン屋を目指せる仕組み、学ぶ場があること、片腕でもできるパン作りのやり方を一緒に考えてくれる人に出会えたことの二つが、この挑戦を後押ししてくれました。

【つながりが励みに】

そして、「誰も来なかったらどうしよう・・・」という不安の中で迎えたオープン当日、開店前からお客さんが並んでくれていました。（お店を出した場所は、日々の買い物が便利とは言えないエリアでした。）近所の方から「チラシ見てきたよ」「また来るね」と声を掛けてもらい、それが本当にうれしいと言います。もちろん、片腕でのパン作りは容易なことではないのですが、地域とのつながりが励みとなり、「楽しい」という気持ちが勝っている、「やってみてよかった」と心から思っているそうです。



※ 天童市市民プラザでは、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができるように、新規講座をはじめ様々な生涯学習講座を開設しています。

ぜひ「人生に輝きを」添えてみませんか。

今月の休館日

5月26日（月）

天童市学習支援室
「リバテラスちえふる」

TEL (023) 651-6205

